

細則様式第4号

論文審査及び最終試験結果報告書			
氏名	清水 亮		
入学年度	平成 27 年度	学籍番号	15GG703
領域	医療生命科学	分野	生体機能科学
審査委員	主査	伊藤 巧一	
	副査	渡邊 純	
	副査	石川 玲	
	副査	丹藤 雄介	

論文題目： 2型糖尿病患者の療養における新規評価指標の探索  
 — 筋肉量とFibroblast growth factor 21 (FGF21) に関する検討 —

審査結果要旨：

本研究は、2型糖尿病患者におけるサルコペニアを判別するための筋肉の指標、および良好な血糖コントロールと筋肉量の維持増進のために必要な栄養成分、さらにこれらの病態における血清 FGF21 のマーカーとしての可能性を検証するために、弘前大学医学部附属病院糖尿病外来治療通院中で同意を得られた患者を対象に横断／追跡調査したものである。方法は身体組成計測と血清 FGF21 を含む血液検査、食事調査を行い、それら各項目の関係性について解析した。その結果、2型糖尿病患者のサルコペニアの判別には、従来用いられてきた四肢骨格筋指数 (ASMI) よりも骨格筋率 (SMR) が有用であること、動物性たんぱく質とビタミンDの摂取が血糖コントロールと筋肉量の維持増進に相関すること、血清 FGF21 はこれらのマーカーとしては有用ではないことなどを明らかにした。

学位審査論文では、研究テーマにかかわる研究が系統的かつ過不足なく記述されていた。また申請者は最終試験における主査および副査による質疑応答に的確に回答し、研究内容を十分に理解しており、研究テーマに関連する知識を十分有していることが確認された。

以上より、本論文は博士論文として十分な内容を有すると判定した。

最終試験 平成31年 1月29日

試験の結果は 合格 ・ 不合格 と判定する。

(以下、被ばく医療コース選択者についてのみ記入)

論文のテーマは、放射線に関連した内容であると 認められる ・ 認められない 。